

## 《2月》

### 1. 開催概要

- 開催店舗:⑨新光三越 新竹店(百貨店)
- 住所:新竹市中華路2段190号號
- 開催期間:平成22年1月15日~2月14日(1ヶ月間)
- 営業時間:11:00~21:30
- 名称:日本草莓甜蜜季(日本産いちご&みかんフェア)
- 内容:いちご、みかんを中心に販売



- 開催店舗:⑩新光三越 台中店(百貨店)
- 住所:台中市台中港路2段111號
- 開催期間:平成22年1月15日~2月14日(1ヶ月間)
- 営業時間:11:00~22:00
- 名称:日本草莓甜蜜季(日本産いちご&みかんフェア)
- 内容:いちご、みかんを中心に販売



### 2. 販売品目

#### <新光三越 新竹店>

三越新竹

1台湾ドル(NT\$)=2.88円(平成22年1月15日)

品目	産地	内容量	仕入数	販売価格 (NT\$)	販売数	売上額 (NT\$)	試食数	損傷数	他国産競合 品目の価格 (NT\$)
いちご(あまおう)	福岡	1パック	180	499	160	79,840	9	0	259/15粒(台湾産)
いちご(ひのしずく)	熊本	1パック	140	439	125	54,875	4	0	(同上)
いちご(紅ほっぺ)	静岡	1パック	22	550	20	11,000	2	0	(〃)
いちご(さちのか)	長崎	1パック	22	399	20	7,980	2	0	(〃)
きんかん	鹿児島	1袋	100	299	60	17,940	7	8	—
きんかん(化粧箱)	鹿児島	2.0kg/箱	20	2,599	10	25,990	0	0	—
あんぼ柿	長野	200g/パック	50	399	50	19,950	0	0	—
あんぼ柿(化粧箱)	長野	1.2kg/箱	35	1,980	35	69,300	0	0	—
あんぼ柿(化粧箱)	富山	800g/箱	50	1,299	50	64,950	0	0	—
みかん	愛媛	600g/袋	300	199	240	47,760	30	22	39/1個(台湾産ポンカン)
合計						399,585			

日本円 1,150,805 円  
(1日平均 37,123 円)

<新光三越 台中店>

三越台中

1台湾ドル(NT\$)=2.88円(平成22年1月15日)

品目	産地	内容量	仕入数	販売価格(NT\$)	販売数	売上額(NT\$)	試食数	損傷数	他国産競合品目の価格(NT\$)
いちご(あまおう)	福岡	1/パック	140	499	110	54,890	15	0	259/15粒(台湾産)
いちご(ひのしずく)	熊本	1/パック	110	439	90	39,510	12	0	(同上)
いちご(紅ほっぺ)	静岡	1/パック	42	600	40	24,000	2	0	(〃)
いちご(さちのか)	長崎	1/パック	80	450	60	27,000	6	0	(〃)
きんかん	鹿児島	200g/袋	80	299	53	15,847	5	0	—
きんかん	鹿児島	1.2kg/袋	20	1,699	15	25,485	0	0	—
きんかん(化粧箱)	鹿児島	2.0kg/箱	10	3,299	5	16,495	0	2	—
あんぼ柿	長野	200g/1パック	70	469	55	25,795	0	0	—
あんぼ柿	長野	700g/箱	30	2,199	20	43,980	0	0	—
あんぼ柿(化粧箱)	長野	1.2kg/箱	20	2,799	15	41,985	0	0	—
あんぼ柿(化粧箱)	富山	800g/箱	5	1,299	5	6,495	0	0	—
みかん	愛媛	1.2kg	30	599	20	11,980	2	2	39/1個(台湾産ポンカン)
みかん	和歌山	3.0kg	15	1,099	7	7,693	0	0	(同上)
みかん	長崎	6個/1パック	423	119	325	38,675	32	0	(〃)
合計						379,830			

日本円 1,093,910 円  
(1日平均 35,287 円)

3. 販売促進及び広報活動

・ちらし(2店舗共通)

・クッキングデモちらし(2店舗共通)



・POP(2 店舖共通)



※きんかん、あんぽ柿に関しては、国内での調達状況、現地での売れ行き・在庫状況を見ながら対応する予定であったため、ちらし、POP にはあらかじめ複数産地を記載した。

・新光三越ホームページによる告知



#### 4. フェア実施の様子

##### <新光三越 新竹店>



(参考)台湾産いちご

##### <新光三越 台中店>



#### 5. 現地消費者の反応

- ・ 日本のいちごを見る機会が少ないので驚いた。贈答用に購入するつもり。
- ・ 日本のみかんは小さくて、種がなく、皮も薄くて剥きやすいので良い。

(以上、新光三越 新竹店)

- ・ 日本のいちごは大粒で綺麗であった。
- ・ クッキングデモで初めて日本産のいちごを食べることができた。
- ・ いちごの料理(いちごソースのアイスクリーム)のレシピが簡単で家でも作りやすい。

(以上、新光三越 台中店)

#### 6. 販売員の意見

- ・ みかんといちごを並べると、最終的に価格の安いみかん(100 台湾\$台で買える)を選択する消費者が多いので、いちごの販売に苦戦した。
- ・ あんぽ柿の黒い点(柿に含まれるポリフェノールの一種であるタンニン)については、丁寧に説明し、安心してもらうよう心掛けた。
- ・ あんぽ柿の入荷がもっとあれば、売上がさらに増えていたと思う。

#### 7. 販売店の意見

- ・ 当店舗ではあまおうは初めての取り扱いであったが、消費者の反応も良く、今後も継続商品としての検討をしている。
- ・ クッキングデモにより、いちご以外の日本産品も売れ、相乗効果になった。
- ・ フェア開始直後は消費者の認知度が低かったが、1ヶ月間設置していると認知度が上がっているのを肌で感じた。
- ・ 春節前には贈答用にいちごを買う消費者もいて、効果的であった。

(以上、新光三越 新竹店)

- ・ 比較的長期間(1ヶ月)のコーナー設置であったため、認知度が上がり、リピーターも見られた。
- ・ 複数産地のいちごを陳列している時、消費者が迷う場面もあったが、販売員がしっかり対応して商品を説明してくれた。我々も今後の発注の参考になった。
- ・ クッキングデモが大変好評であった。2回目の実施の際には、場内アナウンスをするだけですぐに人が集まり、認知度が上がったと感じた。

(以上、新光三越 台中店)

#### 8. 輸入業者の意見

- ・ 高品質の商品を輸入することにこだわった。特にあまおうは上級品の DX 規格を選定した。(通常は価格の安い G 規格の商品が多い。)
- ・ この時期のみかんは腐りやすいので注意が必要である。出荷前の検品は当然のこと、売り場でも常にチェックするよう販売員に指示した。
- ・ あんぽ柿が好評。一度食べさせて認識してもらおうと、リピーターになるケースもあり、ギフト用としても売れた。
- ・ あんぽ柿に付着している黒い点(タンニン)がカビだというクレームが消費者から入ったケースがあり、消費者の反応を知ることができて参考になった。販売員や販売店にもしっかり説明し、対応した。

## 9. 所感

- ・ 新光三越新竹店及び台中店も初めての開催。新光三越自身は以前から日本産品を扱っているが、台北以外のエリアは「陳列しているだけ」のケースが多かったようである。今回のフェア実施が、日本産品プロモーション活動の第一歩となった。店舗担当者より、今後は店舗独自でもプロモーション活動を実施していきたいと考えているとコメントがあった。
- ・ 台北や高雄エリア以外の地方での開催であるので、認知・普及効果も図る目的で、1ヶ月の期間で品目を絞って開催した。これにより、リピーターが増えてきたこと、春節前に贈答用にいちごやあんぽ柿を買う人が増えたこと等の効果があった。
- ・ 日本のいちごを初めて食べる消費者もいたので、今後も普及拡大の余地があると感じた。
- ・ 販売員の商品知識の有無が売上に大きく影響する。販売先が海外であるため、思いもよらない内容でのクレームが発生するケースもあるが、販売員にしっかりと商品知識や販売方法を指導することが重要である。

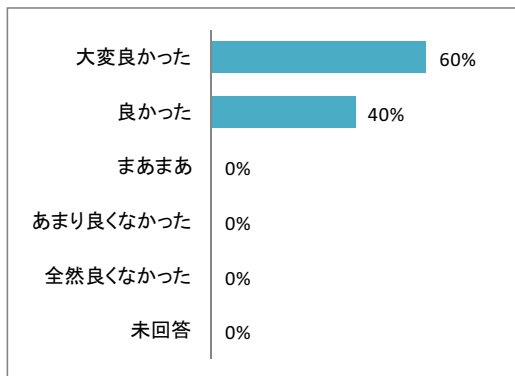
## 10. アンケート結果(注:2店舗集計)

(回答者属性)

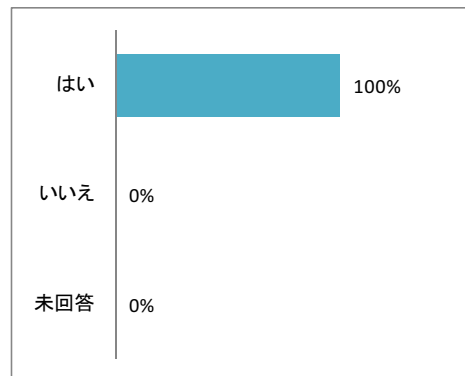
性別	
男性	20.0%
女性	80.0%
未回答	0%
計	100.0%

年齢	
20代未満	12.0%
20代	32.0%
30代	28.0%
40代	8.0%
50代	16.0%
60代以上	0%
未回答	4.0%
計	100.0%

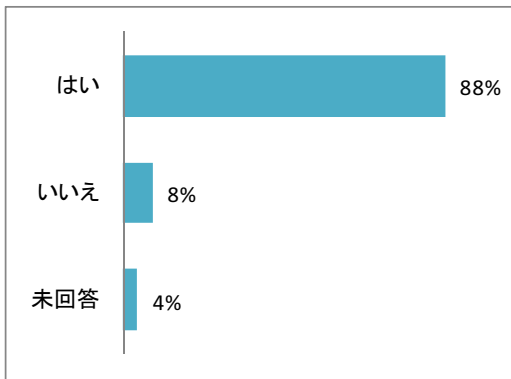
### Q.1 本日のクッキングデモについて



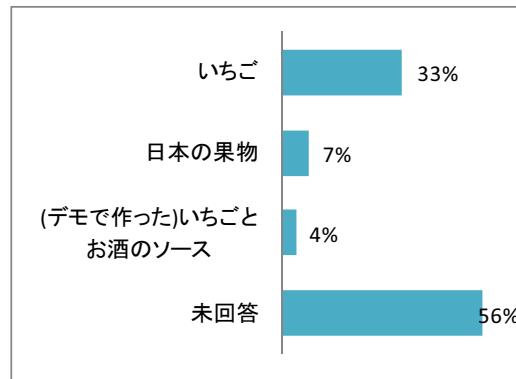
### Q.2 同様のクッキングデモがあればまた参加したいか



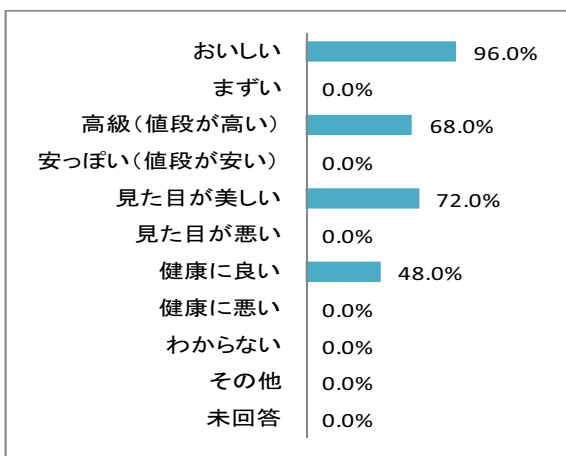
Q.3 本日のデモを家でも試してみたいか



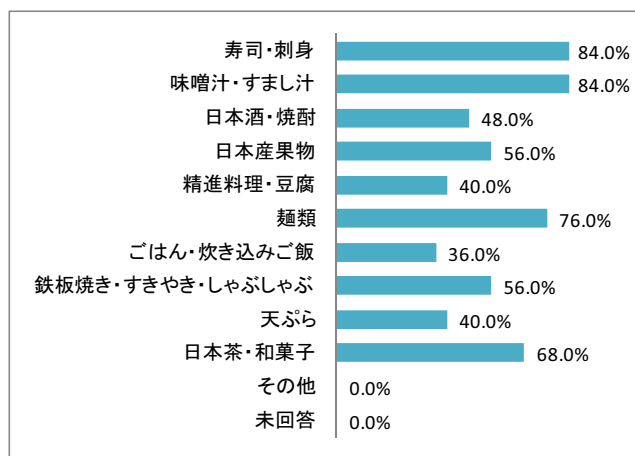
Q.4 紹介した食材で購入したい商品



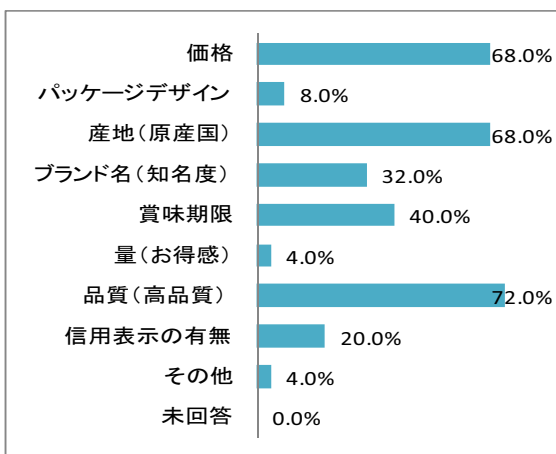
Q.5 日本食・日本食材のイメージについて



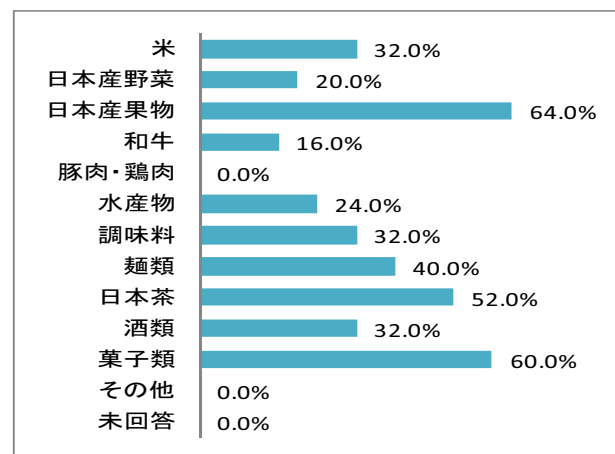
Q.6 食べたことのある日本食・日本食材は?



Q.7 食材を購入する際に重視すること



Q.8 台湾で簡単に手に入るとしたら、  
どの日本食・日本食材を購入したいか



## 《3月》

### 1. 開催概要

- 開催店舗:④大楽 高雄店(量販店)
- 住所:高雄市三民區民族一路 463 號
- 開催期間:平成 22 年 2 月 25 日～3 月 4 日(8 日間)
- 営業時間:9:00～22:00(土日は 22:30 まで)
- 名称:百分百日本(100%日本フェア)
- 内容:いちごを中心に販売



### 2. 販売品目

大楽 1台湾ドル(NT\$)=2.81円(平成22年2月25日)

品目	産地	内容量	仕入数	販売価格 (NT\$)	販売数	売上額 (NT\$)	試食数	損傷数	他国産競合 品目の価格 (NT\$)
いちご(あまおう)	福岡	1/パック	150	399	116	46,284	12	0	—
いちご(ひのしずく)	熊本	1/パック	130	399	110	43,890	4	0	—
きんかん	鹿児島	1袋	220	189	190	35,910	5	0	—
きんかん(化粧箱)	鹿児島	2.0kg/箱	90	1,299	70	90,930	0	2	—
あんぼ柿	富山	2個/パック	100	229	89	20,381	0	0	40/3個(台湾産)
あんぼ柿(化粧箱)	富山	1.0kg/箱	50	1,299	38	49,362	0	0	(同上)
合計						286,757			

日本円 805,787 円  
(1日平均 100,723 円)

### 3. 販売促進及び広報活動

・ちらし

・POP



※きんかん、あんぽ柿に関しては、国内での調達状況、現地での売れ行き・在庫状況を見ながら対応する予定であったため、ちらし、POPにはあらかじめ複数産地を記載した。

4. フェア実施の様子



5. 現地消費者の反応

- ・ 日本産のいちごが販売されていることとその価格の安さに驚く消費者が多かった。
- ・ きんかんはそのまま食べることを知らなかった消費者も見受けられた。
- ・ また、きんかんの食べ方を知らないから、今まで購入したことがないという声もあった。

6. 販売員の意見

- ・ いちごは販売価格が安いこともあり、順調に売れていった。期間途中からいちごの試食販売は極力減らし、きんかんの販売促進に力を入れた。
- ・ あんぽ柿、きんかんともに来店客の認知度が上がっていると感じた。

7. 販売店の意見

- ・ きんかん等の認知度が低い商品を本事業の機会を活かして積極的にPRできた。
- ・ きんかんは、みかんのように皮を剥いたりしなくてよい点ではあんぽ柿と同じであり、きんかんの甘さが受

け入れられれば、継続して販売していきたい。

#### 8. 輸入業者の意見

- ・ 納入業者として感じることは、この店舗は高級品を求める客層とお買得品を求める客層が二極化している。本事業は、高価格商品も試験的に販売することにチャレンジできる機会であった。あんぽ柿の継続発注という成果もあった。
- ・ きんかんもあんぽ柿のように認知、浸透させていけば輸出拡大する品目だと感じた。

#### 9. 所感

- ・ 今年度2回目の実施である。1回目は「りんご・みかん」、2回目は「いちご・きんかん」と複数品目を消費者に紹介及び販売したことにより、消費者の認知度も上がり定着しつつある。
- ・ 1回目のフェアで好評だったあんぽ柿は2回目のフェアでも発注となった。今後の継続定番商品としての期待が持てる。
- ・ 高雄エリアでも日本産のいちごは百貨店で売られているが、「日本のいちごは百貨店で買うもの」という認識から「量販店でも売っている」という認識を普及・浸透することができれば、今後も輸出拡大の可能性はある。

以上